

2025年7月10日

報道関係各位

公益財団法人川崎市産業振興財団

川崎市産業振興財団、メルク株式会社とスタートアップ支援に 向けた基本合意書を締結



公益財団法人川崎市産業振興財団（所在地：神奈川県川崎市、理事長：鈴木毅）は、世界有数のサイエンスとテクノロジーの企業である Merck の日本法人メルク株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：杉瀬純、以下「メルク」）と、当財団が運営するライフサイエンス系インキュベーター「iCONM in collaboration with BioLabs（以下 iCONM with BioLabs）」におけるスタートアップ企業等支援に向けた基本合意書を締結しました。



メルクは、ライフサイエンス・ビジネスにおいて、バイオサイエンス基礎研究から創薬、医薬品製造などのライフサイエンス分野に関わる製品・サービスを展開しています。

iCONM with BioLabs は、ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) 内にある、シード・アーリー期のライフサイエンス系スタートアップ向けインキュベーターで、米国インキュベーターである BioLabs と連携して運営しています。スタートアップの限られたリソースが最大限活かされるよう、研究開発に集中できる整った環境の提供や、事業開発に向けたネットワーク形成支援などを行って参りました。

本書に基づき両者は、ナノ医療イノベーションセンターで研究開発活動を行う研究者やスタートアップ企業の成長を目指し、メルクによる最新製品の紹介や製造プロセス開発におけるプロセス最適化、スケールアップに関するコンサルティング及び技術支援、セミナーや情報交換会の開催など、双方が保有する資源とネットワークを生かした協業を行って参ります。

■ご参考

<iCONM in collaboration with BioLabs>

川崎市殿町にある「ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）」内にある、シード・アーリー期のライフサイエンス系スタートアップ向けのインキュベーション施設です。羽田空港の対岸に位置し、羽田空港まで車で5分の国内外共に好アクセスの場所にあります。iCONMは、微細加工、合成系実験室、生化学系実験室、ヒト疾患モデル研究室を備え、合成・加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行える、世界でも類を見ないユニークな施設です。

加えて、米BioLabsと連携することで、グローバルコミュニティへの接続を可能にしています。

- WEB：<https://iconm-service.kawasaki-net.ne.jp/>
- SNS：[LinkedIn](#)、[X（旧 Twitter）](#)

<公益財団法人川崎市産業振興財団>

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の100%出捐により昭和63年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次を実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

- WEB：<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

<<本件に関するお問い合わせ>>

公益財団法人川崎市産業振興財団

殿町キングスカイフロントクラスター事業部

インキュベーション事業推進室

iCONM in collaboration with BioLabs

メール [iconm-i<アット>kawasaki-net.ne.jp](mailto:iconm-i@kawasaki-net.ne.jp) ※ <アット> は @ に置き換えて下さい。

TEL：044-280-1121

担当：厚見 宙志（Site Director）